

2019年10月 9日

BluesoundのコントロールアプリBluOS 3.6は、 クラシック音楽ストリーミングサービスIDAGIOに対応(*)

ファームウェア・アップデートにより、さらに多くの音楽にアクセスできます

株式会社PDNが2019年8月より販売を開始した、「Bluesound(ブルーサウンド)」のコントロールアプリであるBluOSは、2019年10月15日頃に利用可能になる予定のファームウェア・アップデートのリリース時に、新しいストリーミングサービスが追加されます。

IDAGIO(*)は、BluOS ユーザーすでに利用できる、他の20の多彩なストリーミングサービスに加わり、BluOS 対応製品で楽しめるオーディオコンテンツの多様性とソースを拡大します。

(*)日本向け配信サービスの開始時期は未定です。



BLUESOUND



BluOS | IDAGIO

〈IDAGIOについて〉

BluOSは、最先端のクラシック音楽ストリーミングサービスであるIDAGIOの専属ハイレゾ・マルチルームストリーミングパートナーです。IDAGIOは、テクノロジー、ビジネス、デザインの80人以上の熱烈な専門家からなるワールドクラスのチームによってベルリンで作成され、IDAGIOは、クラシック音楽用にカスタマイズされた検索、200万を超えるライセンストラックのカタログ、有名な専門家によってキュレーションされた独占的な録音とプレイリストを提供します。すべてCD品質のサウンドのFLAC(16bit/44kHz)で利用可能です。IDAGIOの加入者は190か国以上にあり、アプリは世界中で1500万回以上ダウンロードされています。

〈Bluesoundについて〉

真に高音質なワイヤレス・オーディオシステムを提供することを目的に、2015年にカナダで創業された新進気鋭のオーディオブランド。独自のオーディオ技術、最先端のネットワーク技術を搭載したシステムと、安定性・操作性に優れた専用アプリ「BluOS Controller」により、ストリーミングサービスをはじめとする様々な音源をHi-Fiクオリティーの音質で楽しむことができる“Living HiFi”というワンランク上の音楽スタイルが、世界中で高く評価されています。

〈BluOSについて〉

BluOS™は、最高24bit/192kHzのハイレゾ・オーディオストリームをサポートする、保存された音楽とクラウドの音楽ソースと再生を管理するプレミアム・マルチルームオーディオ・エコシステムです。著名なハイファイ・オーディオブランドに採用され、多数のスマートホームシステムと統合されたBluOSは、ブランドを越えて、対応デバイス間のインターオペラビリティを可能にし、最大限の汎用性とユースケースを実現します。Tidal、Spotify、Deezerなどの一般的なストリーミング音楽サービスとの統合、およびFLAC、WAV、MQA、およびその他のハイレゾ・フォーマットとコーデックのサポートを備えたBluOSは、あらゆる機会のあらゆるジャンルの音楽への実質的に無制限のアクセスを提供します。スマートフォン、タブレット、PCデスクトップ用のオペレーティングシステムとコントロール・アプリケーションで構成されるBluOSは、現代のオーディオファイルにとって究極の選択肢です。

お問い合わせ先

株式会社PDN 〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134 横浜ビジネスパークノーススクエア I-4階
TEL:045-340-5565 / FAX:045-340-5567 / E-mail:info@pdn.co.jp <https://pdn.co.jp>